

観聚和泉だより

観聚学舎 粕江市立粕江第一小学校

7月号

令和8年6月30日発行

夢をもち、実現する

～「やりたい!」「なりたい!」という思いや願いをもつ～

統括校長 所 水奈

新緑から深緑へと木々の緑の深まりに季節の移ろいを実感します。早いもので1学期も残すところ3週間です。

先日の梅雨の晴れ間には、いずみ学級の子もたちが、地域の方々や道路交通課の方々と共に、正門前の「あいさつ通り」に花の苗を植えました。朝の挨拶に加えての色鮮やかな花々の出迎えに、1日のスタートがより爽やかに明るくなります。また、5年生は、地域コーディネーターの増川 邦弘さんを講師に田植え体験をしました。一小



【日野草を植えるいずみ学級の子もたち】

の歳時記ともいえるこれらの活動が、地域の皆様の御協力により、今年も行えたことに深く感謝しております。

さて、5月からスタートした「なかよし班」の活動が、今まさに大きな山場を迎えようとしています。7月4日(土)の「一小こどもまつり」です。全校児童全員が思いっきり楽しむことを目的とした1学期最大の全校行事です。なかよし班を中心に取り組むことから、それぞれの班の1～6年生のチームワークと6年生のリーダーシップの発揮が期待されます。

特に、「こどもまつり」の一番のポイントは、子どもたちの「やりたい!」という思いから生まれた取組であることです。

「めざせ!ピッタリ100g」や「紙コップシャッフル」など、なかよし班全30班の思いと工夫に溢れています。

この「やりたい!」という思いや願いをもつことはとても大事で、子どもたちに持ち続けてほしい力です。



【「こどもまつり」の出し物を話し合う様子】

現在、生成AIの急速な発展により、新たな職業が創出されるとともに、今ある多くの職業が生成AIに代替されることも予測されています。一方、「やりたい!」「なりたい!」という思いや願い→「夢をもつ」ことは、人間のみができることと言われています。これからの未来社会を生き抜いていく子どもたちには、この「夢をもつ」こと、ゼロから生み出す楽しさ・面白さを実感してほしいと思っています。

7月17日(金)は、1学期の終業式であり、45日間の長い休みの始まりでもあります。夏休みならではの目標(夢)をもち、その実現を通して、子どもたちがよりたくましく成長し、9月に元気に学校に帰ってくることを願っています。

4月からの1学期間、保護者の皆様には、たくさんの御理解と御支援をいただきました。ありがとうございました。



粕江市教育委員会
「コミュニティ・スクール通信」

7月の生活目標

学校をきれいにしよう!

学校には、共同で使う物が多くあります。次に使う人のことを考えて丁寧に使うことや整理整頓することなどを日常の活動で指導しています。7月には大掃除もあります。教室、階段、廊下など公共の場を丁寧に清掃し、全員が気持ちよく夏休みを迎えることができるようにしていきます。

9月 避難訓練について

豪雨や台風などが多く発生する季節になりました。急な天候の変化などの有事の際には、安全のためにランドセルに付けているリボンの色ごとに、まとまって下校をすることがあります。2学期の始業式のある9月1日には、そのリボン別(方面別)下校の訓練を4校時に行います。保護者の皆様もお時間がありましたら、通学路の見守りの御協力をよろしくお願いいたします。

夏休みの生活

21日からは夏休みが始まります。長い夏休みを、お子様が健康で有意義に過ごし、2学期もまた元気に登校することができるよう、下記の点への御協力をよろしくお願いいたします。

1 健康な生活について

(1) 1日の日課や夏休み全体の過ごし方について、お子様と話し合い、それぞれに合った計画を立て、生活リズムが崩れないよう見守ってあげてください。

(2) 熱中症を予防するために、外出する際には小まめな水分補給と休憩を徹底するようお声掛けください。

2 事故防止について

(1) 夏休み中は、自転車を利用する機会も多くなり、交通事故が心配されます。小学生に多い飛び出し事故は、一時停止や左右の安全確認を徹底することで防ぐことができます。御家庭でも再度、自転車の安全な乗り方についてお声掛けをお願いします。

(2) 夏休み期間中に、プールや海水浴場等に行く場合は、できる限り大人の方が同伴し、安全を見守るようお願いいたします。